

- (11) M. Nair, N. Saoudi, D. Kroiss, and B. Letac: "Automatic arrhythmia identification using analysis of the atrioventricular association", *Circulation*, Vol.18, No.95, pp.967-973 (1997)
- (12) E. G. Daoud, K. Nademanee, C. Fuenzalida, G.F. Tomassoni, C. Schugger, M. Chisner, M. Simones, M. Schwartz, and H. Reeve. "Clinical experience with tiered atrial therapies and atrial arrhythmia prevention algorithms in a dual chamber cardioverter defibrillator", *Journal of Cardiovascular Electrophysiology*, Vol.17, pp.852-856 (2006)

阿 部 誠 (正員) 2009 年東北大学大学院工学研究科博士後期課程修了。同年同大学サイバーサイエンスセンター厚生科研費研究員、11 年同大学工学研究科助教、現在に至る。映像の生体影響評価、致死性不整脈検出アルゴリズムの開発に関する研究に従事。博士（工学）。



吉 澤 誠 (非会員) 1983 年東北大学大学院工学研究科博士後期課程修了。同大学工学部助手、助教授、豊橋技術科学大学助教授、東北大学大学院助教授、同大学情報シナジーセンター教授を経て、現在、同大学サイバーサイエンスセンター教授。モバイル健診装置の開発に関する研究等に従事。工学博士。



テルマ ケイコ スガイ (非会員) 2011 年東北大学大学院医工学研究科博士後期課程修了。致死性不整脈検出アルゴリズムの開発、補助人工心臓装着時における心機能推定に関する研究に従事。博士（医工学）。



本 間 経 康 (非会員) 1995 年東北大学大学院工学研究科博士後期課程修了。2000 年 Saskatchewan 大学客員教授などを経て、2003 年東北大学医学部助教授、2008 年同大学サイバーサイエンスセンター准教授、現在に至る。最適制御、複雑系、脳科学、医用画像等の研究に従事。博士（工学）。



杉 田 典 大 (非会員) 2004 年東北大学大学院工学研究科博士後期課程修了。2005 年、21 世紀 COE フェロー、2006 年、同大学工学研究科助手、助教を経て、現在、同大学工学研究科准教授。映像等の生体影響評価に関する研究等に従事。博士（工学）。



清 水 一 夫 (非会員) 1983 年長岡技術科学大学大学院電気電子システム専攻科修了。1988 年オリンパス（株）中途入社第 2 開発部所属、1998 年同社新事業推進本部 DM-pj グループリーダー（課長）、同社研究開発企画部課長を経て、現在、同社医療技術開発本部医療探索部部長。医療機器の研究開発に従事。



後 藤 萌 (非会員) 2009 年東京大学大学院工学研究科修士課程修了。同年、オリンパス（株）入社。現在、オリンパス株式会社医療技術開発本部医療探索部研究員。専門分野は生体信号処理。



稻 垣 正 司 (非会員) 1987 年千葉大学医学部卒業。同年同大学医学部付属病院勤務、1991 年国立循環器病センター内科心臓部門、1996 年同研究所循環動態機能部研究員を経て、現在、国立循環器病研究センター研究所循環動態制御部室長。専門分野は循環器病学、不整脈学。



杉 町 勝 (非会員) 1984 年九州大学医学部卒業、1992 年論文博士取得。同年、国立循環器病センター研究所室長、2004 年同研究所部長を経て、現在、国立循環器病研究センター研究所循環動態制御部部長。心臓力学、循環動態、循環制御の研究、医療機器開発等に従事。博士（医学）。



砂 川 賢 二 (非会員) 1974 年九州大学医学部卒業。論文博士取得。同大学医学部循環器内科医員、ジョンズホプキンス大学医学部研究生、講師、助教授、九州大学医学部助手、講師、国立循環器病センター研究所循環動態機能部長を経て、現在、九州大学大学院医学研究院循環器内科教授。専門分野はバイオニック心臓病学、心血管の力学等。医学博士。



